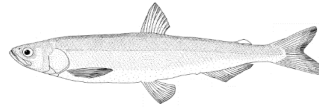


21.シシャモ

道南太平洋海域

主な漁業と漁期
ししゃもこぎ網：10～11月
刺し網：5～11月



生態

◆分布・回遊

北海道太平洋岸の水深120m以浅に分布し、ほとんどがふ化後2年未満で成熟し、10～12月に河川に遡上して産卵します。大半の個体は産卵に加わった後に死亡します。

◆産卵期・産卵場

◎産卵期は10月下旬～12月です。
◎主な産卵場は鶴川、沙流川です。沙流川では、主に河口から1.9～2.4kmの砂地の川底に形成されます。

※産卵は一对の雌雄で行われ、産卵数は1万粒前後です。

◆成長・成熟

(10月時点)

	体長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
0歳	7		4	
1歳	14	13	36	25
2歳	15	14	40	33

*) 2001～2015年の漁獲物測定資料より

*) 加齢の基準日：4月1日

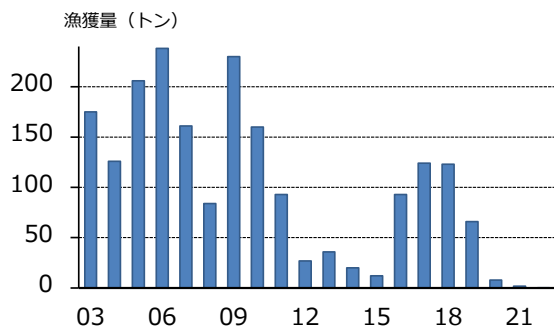
◎成熟年齢
雌雄ともに1歳でほとんどの個体が成熟します。

資源評価

[評価年] 1月～12月

[資源水準の指標] ししゃもこぎ網CPUE

2022年度の漁獲量は0.1トンで、前年と比べて減少し、1985年以降の過去最低を更新し、資源水準は低水準でした。地元漁協の意向で資源保護のために資源調査を中止したことから、2023年度の資源動向は不明です。当海域では産卵親魚確保のため、鶴川への遡上親魚尾数の目標値を60万尾以上としています。2020年以降は資源量の減少によって遡上尾数が6.4万尾未満となっており、目標値の達成は困難です。



2022年度
の水準



低水準

2023年度
の動向

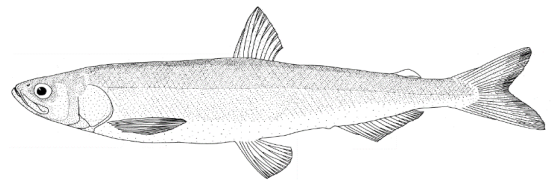


不明 (調査中止)

資源の維持・増大のために!

資源管理の現状(主なもの)

- えりも以西海域ししゃも漁業振興協議会
- ・休漁後の1995年以降、ししゃもこぎ網の着業隻数を自主的に3割削減しています。
- ・河川への遡上予測に基づく操業の切り上げによる産卵親魚の確保が図られています。
- ・当歳魚の保護を目的とした改良漁具が使用されています。



☆2023年には資源状況把握のための試験操業を除き、ししゃもこぎ網の操業は行わないこととなりました。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 栽培水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477

電話 0143-22-2327